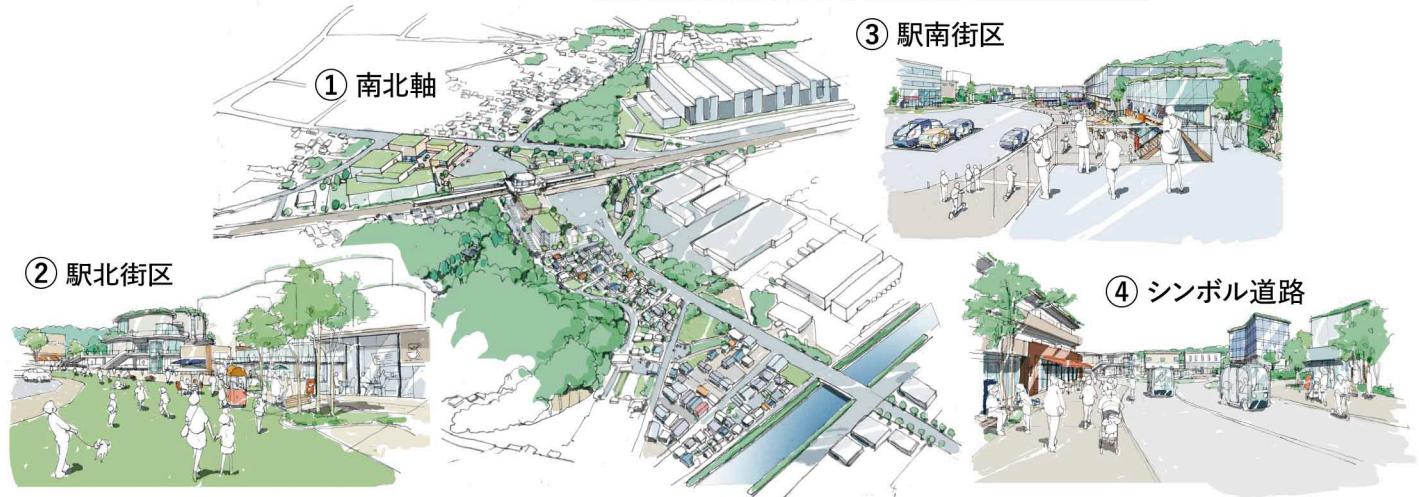


# 目指す空間デザインのイメージ

(第3章より抜粋)

## 4つの空間デザイン

村岡を育んできた地域の文脈を踏まえて分けた4つの空間(①～④)のそれぞれで、特に重要な空間のつくり方・イメージをアイデアとして示しています。

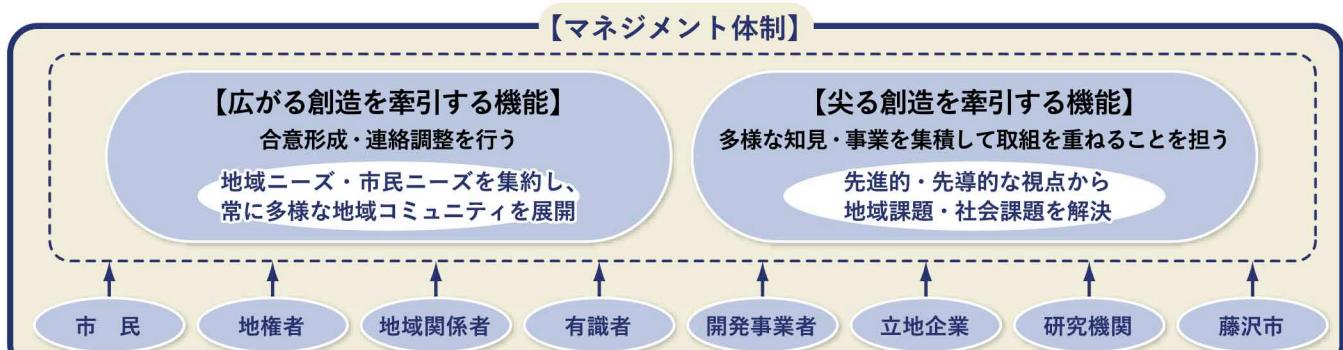


## マネジメント・ルールの方向性

(第4章より抜粋)

## 持続的なまちづくりに向けて

多様な主体が繋がり、まちづくりの段階に応じたマネジメントにより、共創のまちづくりの推進を目指します。



**【期待される効果】** 良質な都市環境・住環境・就業環境の維持・向上、土地利用価値・エリア価値の維持・向上、先端技術の実証フィールド、クリエイティブ人材の恒常的な呼び込み

# 村岡新駅周辺地区 まちづくり コンセプトブック

## 概要版



2024年(令和6年)3月

藤沢市

# 村岡新駅周辺地区まちづくりコンセプトブック 概要

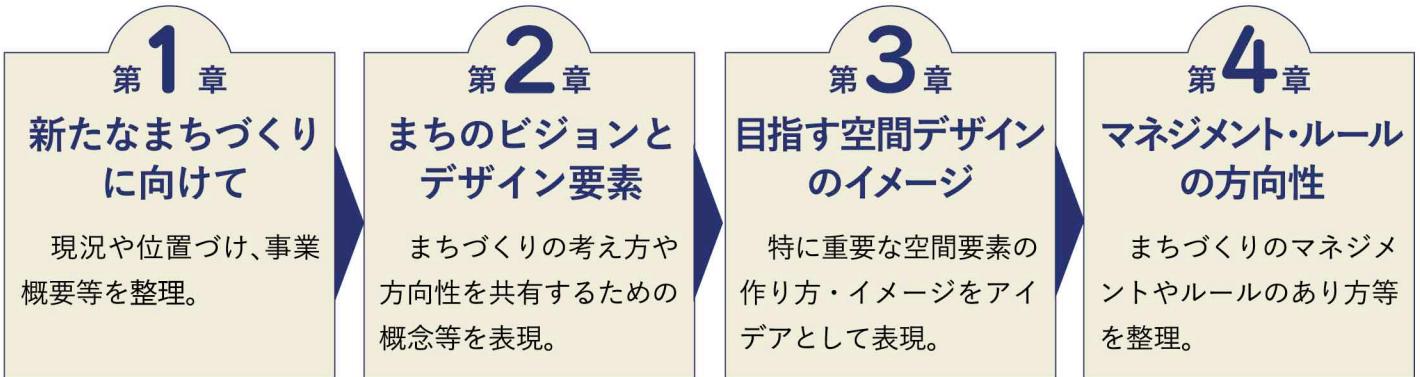
## 村岡新駅周辺地区

JR東海道本線の藤沢駅と大船駅の間に、2032年(令和14年)頃に新しい駅(村岡新駅)が誕生する予定です。村岡新駅の誕生にあわせて、村岡新駅周辺地区においては駅を核とした新しいまちづくりを進めています。

## まちづくりコンセプトブックとは

まちづくりを進める際の計画書として策定した「村岡新駅周辺地区まちづくり方針」の将来地区像「尖る創造と広がる創造を生み出す街」の実現に向け、まちに関わる人が、同じ想いを持ちながらまちづくりを進めていくために、大事にしてほしいこと、考えてほしいことなどをまとめたものです。

### 将来地区像の実現に向けて、まちに関わる全員へ「共創を促すためのメッセージ」

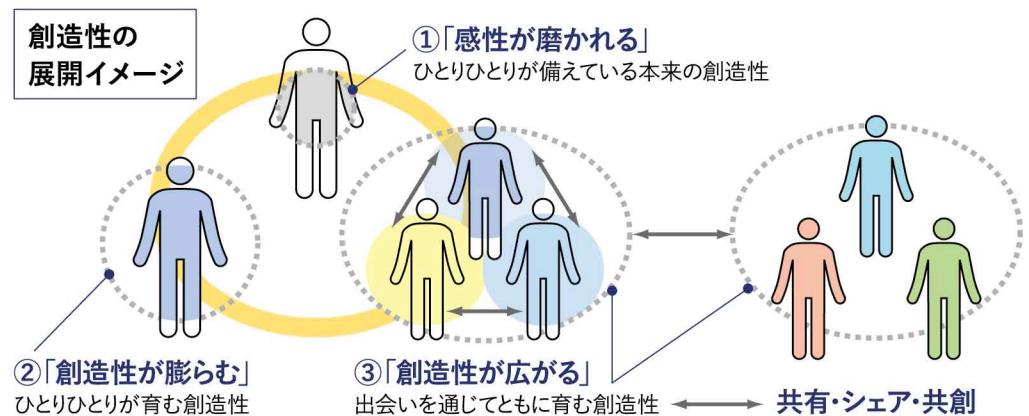


## まちのビジョンとデザイン要素

(第2章より抜粋)

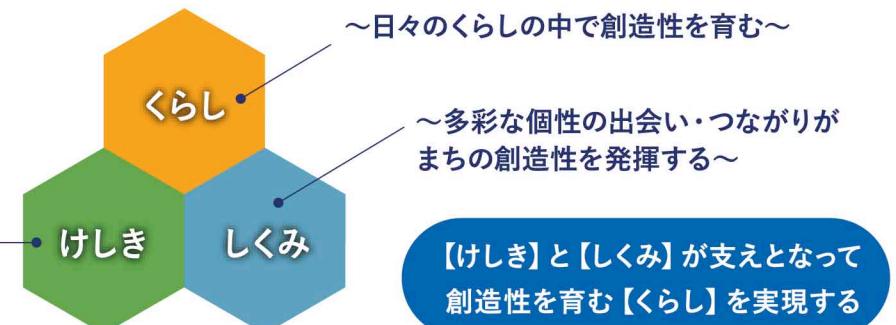
### 本地区が目指す創造性

本地区では創造を生み出すために必要な、新しいアイデアや概念を生み出す能力・プロセスである創造性を育むことが重要と考えています。



### 創造性を育むための3つのビジョン

創造性を育むための環境づくり、プロセスづくりが生み出すまちのあり方を、くらし・けしき・しくみの3つのビジョンに分けて示します。



ビジョン：くらし ～日々の暮らしの中で創造性を育む～

大事にしたいこと 村岡のいたるところで感性や創造性を刺激する場・機会に遭遇すること

- 日常を楽しめる
- 発見や気づきが身近にある
- 出会いの場・機会がある



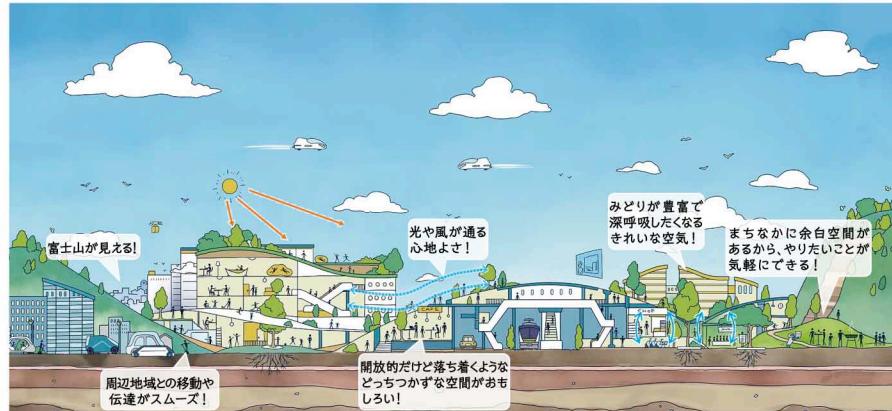
### 【デザイン要素】

- ①知的好奇心を触発する
- ②自在に使えるまちかど
- ③まちに開かれた小さなスペース
- ④情報的なバリアの無い環境
- ⑤くらしをアクティブにする交通環境
- ⑥まちなかライブラリー
- ⑦活動が見える
- ⑧多様な主体が交流・共創できる環境

ビジョン：けしき ～自然や歴史・文化に根差して、創造性を支える風景を紡ぐ～

大事にしたいこと 新たなまちを、「村岡」を育んできた丘の群れの一部として未来へつなぐこと

- 風景を堪能できる環境がある
- 気分にあわせて回遊・空間を選べる
- 隔たりのないやわらかい空間がある
- 未来に向けたやさしさあふれる環境がある



### 【デザイン要素】

- ⑨自由につながる「場」と「場」
- ⑩創造的な関係にある「ナカ」と「ソト」
- ⑪人や環境にやさしく持続性のある移動手段
- ⑫身体が動き出したくなる空間
- ⑬「向こう」「奥」を感じる空間
- ⑭可変性のある空間
- ⑮まちの景色が変わる空間
- ⑯時代の変化に対応する
- ⑰連続する多様な縁
- ⑱効果的な省エネ・創エネ・蓄エネの積極導入
- ⑲循環型社会の構築
- ⑳日常と非日常のつながり
- ㉑災害を難なく乗り越えられる
- ㉒被災時にも活用できる移動・モビリティ
- ㉓被災時に自立できる
- ㉔安全のお裾分けができる

ビジョン：しくみ ～多彩な個性の出会い・つながりがまちの創造性を発揮する～

大事にしたいこと 自分を楽しみ、共創にあふれた関係性があること

- 多彩な個性がつながる
- 新しい「今」を共創する
- 未来を担う人を育てる
- 創造性のある地域社会を追求しつづける

### 【デザイン要素】

- ㉕個性・共創を発信する
- ㉖異なる分野の研究者や企業等が集う場がある
- ㉗クリエイティブな人材を育てる
- ㉘新しい技術・考え等に触れられる
- ㉙新しい変化に対応する
- ㉚新しい変化を創出する